

# 日本に学ぶ！

## 道路インフラ維持管理の最前線

### in 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京

国際協力機構(JICA)は、17か国20名の道路維持管理の経験を有する行政官に対し、「道路アセットマネジメント」をテーマに約1か月間の研修を実施します。

今回の研修では、1月29日(木)に中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株)技術研修所(神奈川県相模原市)を訪れ、高速道路の安全を支える人財を育成する実践的な研修施設や最高速度120km/hで走行しながら路面の異常(わだち掘れ、ひび割れ、平坦性)をmm単位で測定する路面性状測定車両などの点検機器の視察を行います。また、高速道路の保全事業、道路構造物の点検に関する講義も予定されています。

日本においても、人口減少や気候変動、頻発する大規模災害等社会の不確実性が高まる中、高度成長期に各地で整備された道路や橋の維持管理は喫緊の課題です。社会基盤を維持管理する人財育成に取り組む中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京での研修を通じて、研修参加者は何を自国に持ち帰るのでしょうか。ぜひこの機会に取材をご検討ください。

本プログラムの取材を希望される場合は、1月28日(水)までに問い合わせ先までご連絡をお願いします。

#### 【本件に関する問い合わせ先】

JICA 東京センター 経済基盤開発・環境課 杭田佳奈江  
TEL 080-7137-5536 e-mail: [Kuita.Kanae@jica.go.jp](mailto:Kuita.Kanae@jica.go.jp)

一般社団法人 国際建設技術協会 社会基盤調査部 岡利幸  
TEL 03-5227-4101 e-mail: [okat510@idi.or.jp](mailto:okat510@idi.or.jp)  
(電話受付時間：午前9時30分～午後5時45分)

<研修概要>

1. 研修名：課題別研修 道路アセットマネジメント
2. 研修期間：2026年1月20日（火）～2月13日（金）
3. 研修目標：本国内における道路アセットマネジメント定着に向けた取組状況・研究開発状況の理解や点検データを活用した予算計画策定・健全度推移予測手法の理解・習得を通じて、自国の道路アセットマネジメントの定着に向けて必要な対応策や改善策が策定される。
4. 研修場所：下図の通り。
5. 研修参加国及び対象機関：カンボジア、コートジボワール、ジブチ、エジプト、エチオピア、ガーナ、ラオス、モザンビーク、ナイジェリア、パプアニューギニア、ルワンダ、東ティモール、トルコ、ウガンダ、バヌアツ、トンガ、イエメン  
上記17か国の道路アセット（橋梁、舗装等）の整備・維持管理を管轄する政府機関
6. 取材対象講義：

日付	時間	プログラム	場所
1月29日 (木)	10:00～10:30	講義：NEXCO 中日本グループの高速道路の 保全事業概要	中日本ハイウェイ・ エンジニアリング東京 技術研修所 (神奈川県相模原市 緑区橋本台 1-10- 17)
	10:30～11:00	講義：技術研修所の概要	
	11:15～11:45	講義：高速道路の点検の概要	
	13:00～14:30	視察：研修所施設（点検技術・安全など）	
	14:30～16:00	視察：点検機器（路面性状測定車など）	

※プログラム内容・時間等が変更になる場合があります。

